



HAYANO SDGs宣言



『真心と確かな技術』

当社は、地域に根差した総合建設業として、社会資本の整備と公共の福祉に貢献することにより、社は「和」の下にお客様・社員・パートナー会社などすべての人々の幸せを目指しています。

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年4月1日

株式会社 早野組

代表取締役会長 早野 潔

代表取締役社長 早野 正泰

SDGsの達成に向けた取り組み

安全を第一に 全社員の誇りと責任

安全確認や安全対策など「安心・安全」を最優先事項とする中、全社員が「真心と確かな技術で、常にお客様に満足していただける製品を提供する」という使命をよく認識し、誇りと責任を自覚して仕事に取り組んでまいります。

＜取組内容＞

- ・安全指針、災害事例等を社内に発信・徹底
- ・安全ハットロールの実施、安全大会の開催
- ・「やまなし健康経営優良企業」の認証取得
- ・計画的な人材育成の実施
- ・年齢や性別による職務制限の徹底
- ・ハラスメント教育の実施、予防の徹底



早野組のプロジェクトが未来を変えてゆく

雄大な山々に囲まれ豊かな緑と都市部が共存する山梨県。当社は未来の豊かな社会と環境をつくるべく総合建設業として地域に貢献していきます。

＜取組内容＞

- ・利便性を考慮した設計、社会インフラを下支えする工事の施工
- ・教育機関、食品関係、病院などの多様な施工
- ・減災、防災、環境負担軽減につながるプロジェクトを一括して提案
- ・騒音・振動の軽減対策や工法の選定による周辺環境への配慮
- ・緑地化も含めた地域の環境に配慮した住環境の開発・提供
- ・DX・ICTを推進し生産性を向上



社会貢献・地域貢献活動への積極的な参加

地域社会との共存・共栄に向け、地域社会の一員として、地域河川清掃や近隣清掃活動等のさまざまな活動に積極的に参加し、住みやすい地域社会の実現に貢献していきます。

＜取組内容＞

- ・各種団体の活動趣旨に賛同し支援活動を実施
- ・フードバンク山梨、子ども食堂への食料品などの提供
- ・インターンシップ、海外研修生受入れ、中・高校生の現場見学会の開催
- ・「未来の荒川をつくる会」、「緑の募金」活動への賛同
- ・地方公共団体などと災害協定締結による復旧工事体制の構築
- ・各拠点近隣の清掃活動や防犯ハットロール活動の実施



環境を守る行動の実践

地球温暖化、資源の枯渇、自然破壊など、環境問題はますます深刻化しており、環境保全に対する具体的な行動が求められています。当社は地域社会の一員として責任を持って取り組んでまいります。

＜取組内容＞

- ・本社内の水使用量を把握し節水を徹底
- ・再生可能電力を工事用仮設電力として使用
- ・照明のLED化、太陽光発電による再生可能エネルギーの利用
- ・備品購入に関しグリーン購入を実践
- ・低公害車、低燃費車両の導入
- ・リサイクル材の積極活用、廃材のバイオマス燃料への利用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。